



栃木県公報

平成25年
3月29日(金)
号外
第34号

目次

規 則

○県が管理する県道に設ける道路標識の寸法を定める条例施行規則の制定…………… 1

規 則

栃木県規則第十八号

県が管理する県道に設ける道路標識の寸法を定める条例施行規則を次のように定める。

平成二十五年三月二十九日

栃木県知事 福田 富一

県が管理する県道に設ける道路標識の寸法を定める条例施行規則

県が管理する県道に設ける道路標識の寸法を定める条例（平成二十四年栃木県条例第五十五号）の規定により規則で定める県が管理する県道に設ける道路標識の寸法は、別表のとおりとする。

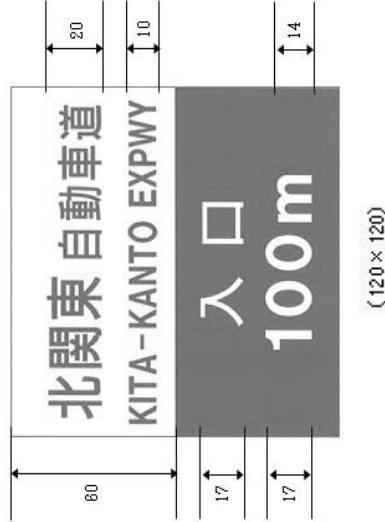
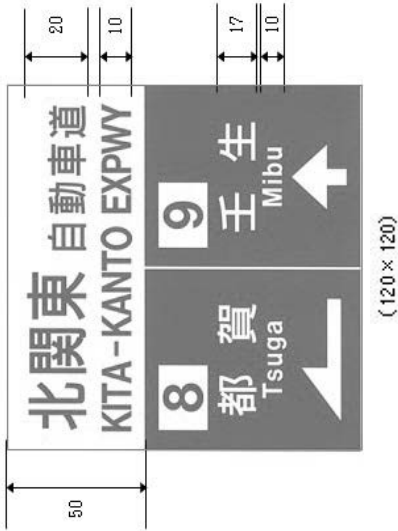
附 則

この規則は、平成二十五年四月一日から施行する。

別表

一 案内標識

市町村（一〇一）	都府県（一〇二-A）	入口の方向（一〇三-A）
入口の方向（一〇三-B）	入口の予告（一〇四）	方面、方向及び距離（一〇五-A）



方面 方向及び距離 (二〇五―B)

方面 方向及び距離 (二〇五―C)

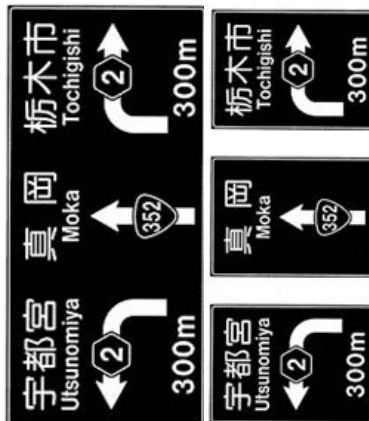
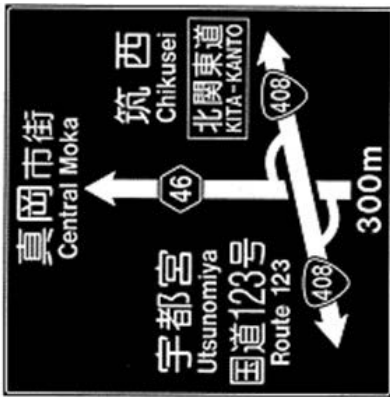
方面及び距離 (二〇六―A)

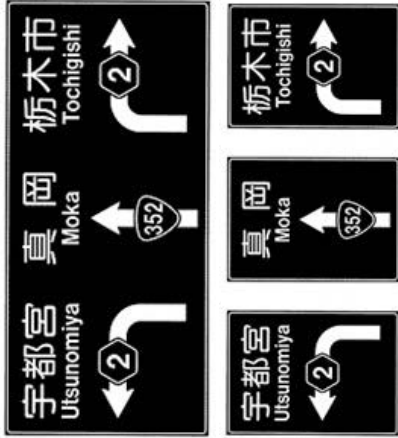
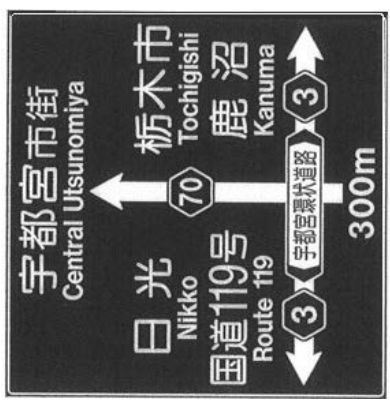
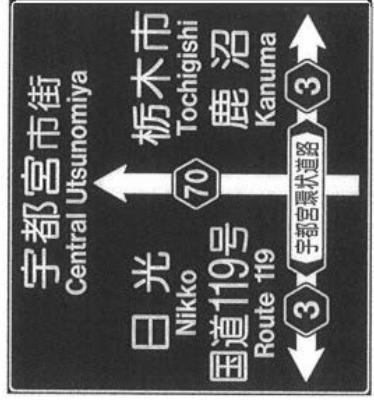


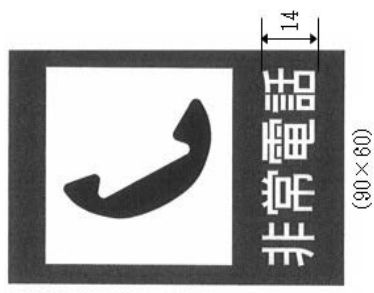
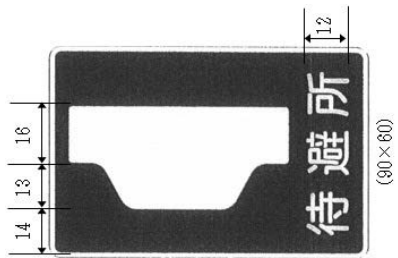
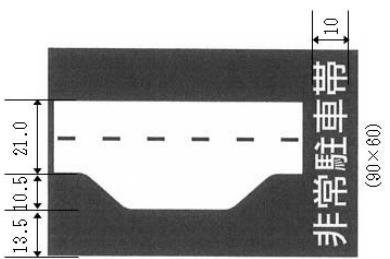
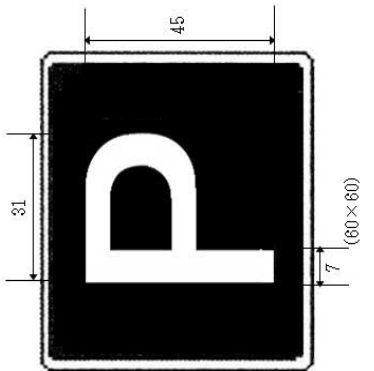


方面及び方向の予告 (二〇八―A)

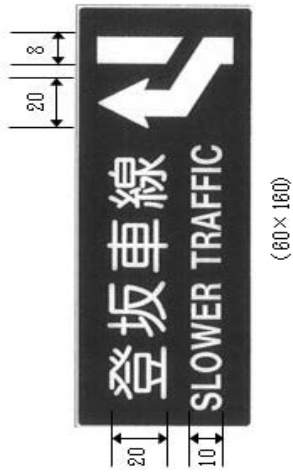
方面及び方向の予告 (二〇八―B)

方面及び方向 (二〇八の二―A)

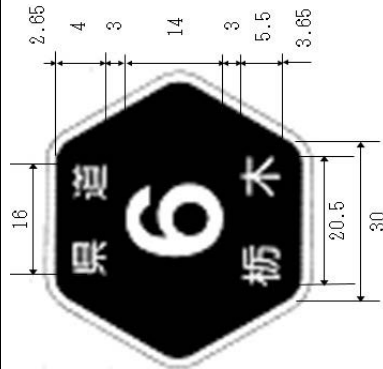


<p>方面及び方向 (一〇八の二-B)</p>	<p>方面、方向及び道路の通称名の予告 (一〇八の三)</p>	<p>方面、方向及び道路の通称名 (一〇八の四)</p>
		
<p>著名地点 (一一四-A)</p>	<p>著名地点 (一一四-B)</p>	<p>非常電話 (一一六の二)</p>
		
<p>待避所 (一一六の三)</p>	<p>非常用駐車帯 (一一六の四)</p>	<p>駐車場 (一一七-A)</p>
		

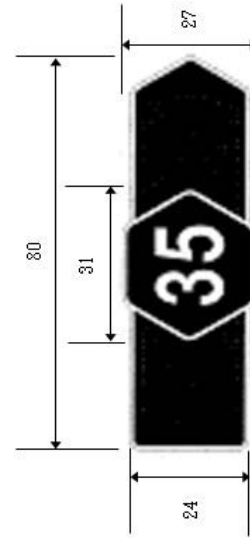
登坂車線 (一一七の二一A)



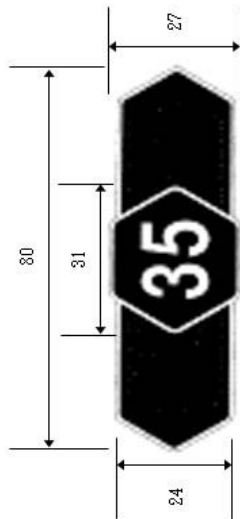
都道府県道番号 (一一八の二一A)



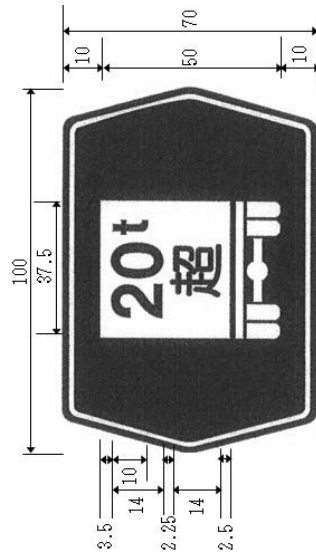
都道府県道番号 (一一八の二一B)



都道府県道番号 (一一八の二一C)



総重量限度緩和指定道路 (一一八の三一A)



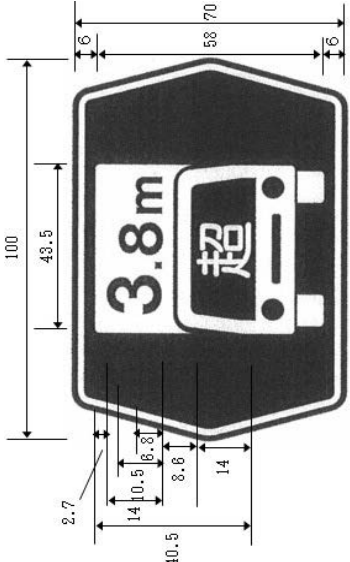
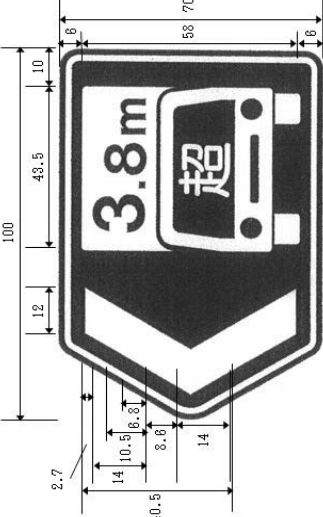


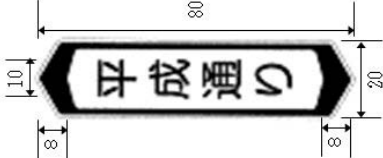
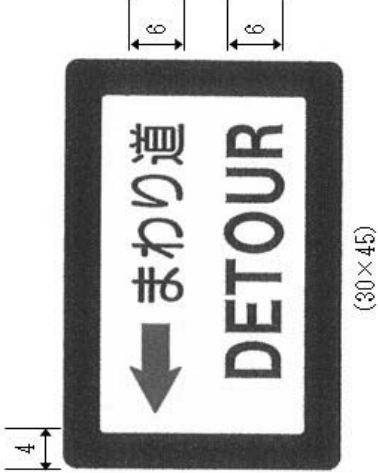
総重量限度緩和指定道路 (一一八の三一B)



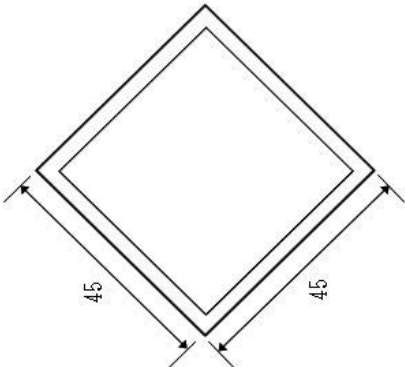
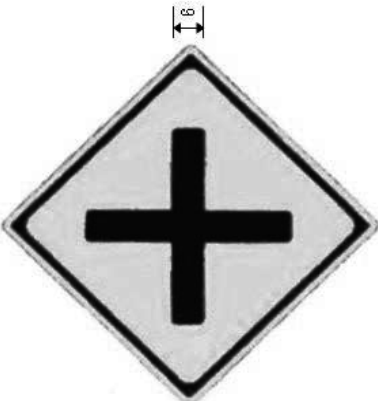
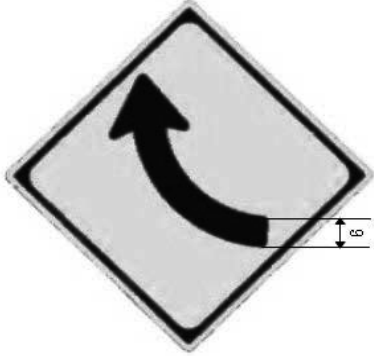
高さ限度緩和指定道路 (一一八の四一A)

高さ限度緩和指定道路 (一一八の四一B)

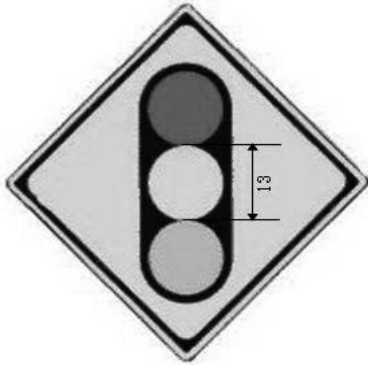
道路の通称名 (一一九一A)

		
<p>道路の通称名(二一九-B)</p>	<p>道路の通称名(二一九-C)</p>	<p>まわり道(二一〇-A)</p>
		

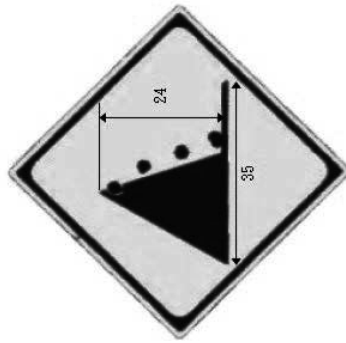
一 警戒標識

<p>本標識板の規格</p>	<p>十形道路交差点あり(二〇一-A)</p>	<p>右(又は左)方屈曲あり(二〇二)</p>
		

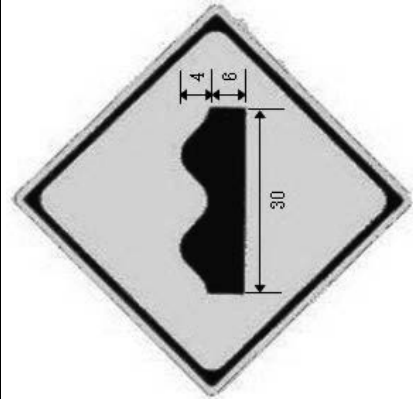
信号機あり (二〇八〇二)



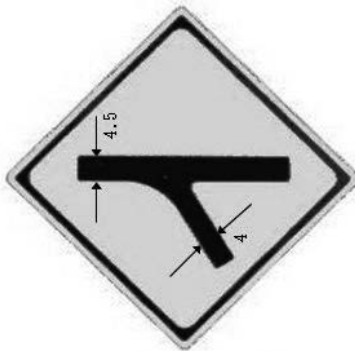
落石のおそれあり (二〇九〇二)



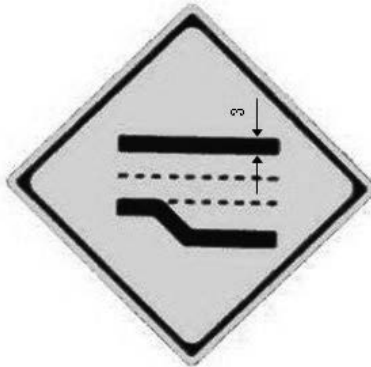
路面凹凸あり (二〇九〇三)



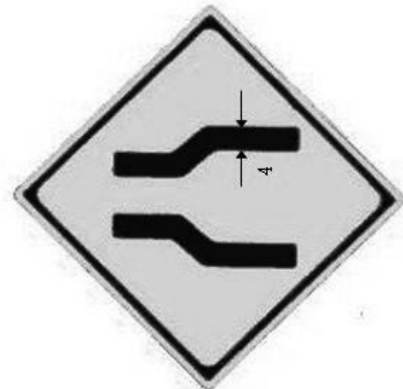
合流交通あり (二一〇)



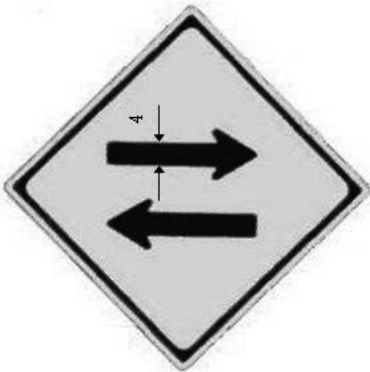
車線数減少 (二一一)



幅員減少 (二一一)



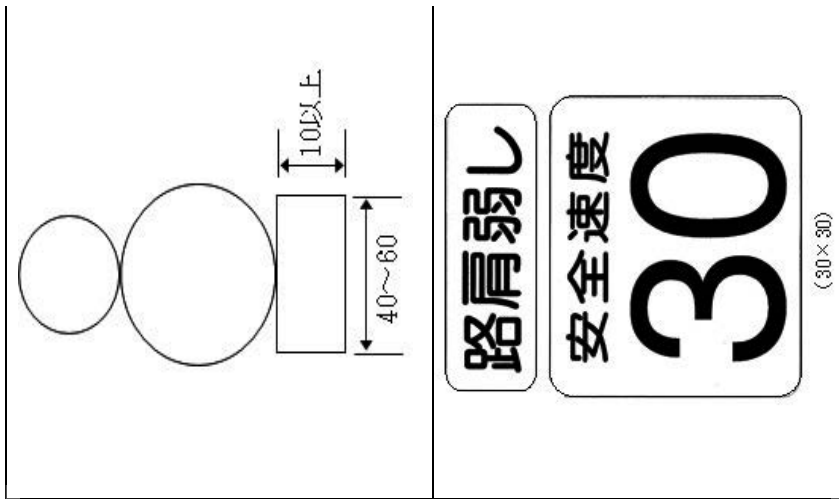
二方向交通 (二一一〇二)



三 補助標識

補助標識板の規格

注意事項 (五一〇)



備考

1 本標識板（案内標識及び警戒標識の標示板をいう。）

一 寸法

イ 寸法が図示されているものについては、図示の寸法（その単位はセンチメートルとする。以下同じ。）を基準とする。

ロ 道路法（昭和二十七年法律第百八十号）第四十八条の四に規定する自動車専用道路（以下自動車専用道路という。）に設置する案内標識で、地名が表示されているものについては、地名を表示する文字の字数の多少により図示の横寸法を拡大し、又は縮小することができる。

ハ 自動車専用道路に設置する案内標識については、図示の寸法の三倍まで拡大することができる。

ニ 自動車専用道路に設置する警戒標識については、設計速度が六十キロメートル毎時以上の自動車専用道路に設置する場合にあつては図示の寸法の二倍まで、設計速度が百キロメートル毎時以上の自動車専用道路に設置する場合にあつては図示の寸法の二・五倍まで、それぞれ拡大することができる。

ホ 自動車専用道路以外の道路に設置する「駐車場」を表示する案内標識については、便所を表す記号を表示する場合にあつては、図示の横寸法を図示の寸法の二・五倍まで拡大することができる。

ヘ 自動車専用道路以外の道路に設置する「駐車場」、「都道府県道番号（一一八の二のA）」、「総重量限度緩和指定道路」、「高さ限度緩和指定道路（一一八の四一A）」及び「まわり道（一二〇一A）」を表示する案内標識並びに警戒標識については、道路の形状又は交通の状況により特別の必要がある場合にあつては図示の寸法（ホに規定するところにより図示の横寸法を拡大する場合にあつては、当該拡大後の図示の寸法）の一・三倍、一・六倍又は二倍に、それぞれ拡大することができる。

ト 自動車専用道路以外の道路に設置する「登坂車線」、「都道府県道番号（一一八の二一B・C）」及び「道路の通称名」を表示する案内標識については、道路の形状又は交通の状況により特別の必要がある場合にあつては、図示の寸法の一・五倍又は二倍に、それぞれ拡大することができる。

チ 自動車専用道路以外の道路に設置する「道路の通称名」を表示する案内標識については、表示する文字の字数により図示の横寸法（「道路の通称名（一一九一C）」を表示するものについては、縦寸法）を拡大することができる。

二 文字等の大きさ等

イ 寸法が図示されている文字及び記号の大きさは、図示の寸法を基準とする。

ロ 自動車専用道路以外の道路に設置する案内標識で、「入口の方向」、「入口の予告」、「方面、方向及び道路の通称名の予告」、「方面、方向及び道路の通称名」、「著名地点（一一四一B）」、「非常電話」、「待避所」、「非常駐車帯」、「駐車場」、「登坂車線」、「都道府県道番号」、「総重量限度緩和指定道路」、「高さ限度緩和指定道路（一一八の四一A・B）」、「道路の通称名」及び「まわり道」を表示するもの以外のものの文字の大きさは、道路

の設計速度に応じ、次の表の下欄に掲げる値（ローマ字にあつては、その二分の一の値）を基準とする。ただし、必要がある場合にあつては、これを一・五倍、二倍、二・五倍又は三倍に、それぞれ拡大することができる。

設計速度（単位 キロメートル）	文字の大きさ（単位 センチメートル）
七〇以上	三〇
四〇、五〇又は六〇	二〇
三〇以下	一〇

ハ 「方面、方向及び道路の通称名の予告」及び「方面、方向及び道路の通称名」を表示する案内標識については、矢印外の文字の大きさは、ロの規定によるものとし、矢印中の文字の大きさは、矢印外の文字の大きさの〇・六倍の大きさとする。

ニ 「著名地点（一一四―B）」を表示する案内標識の文字の大きさは、十センチメートルを標準とする。

ホ 「市町村」、「都府県」並びに「方面、方向及び距離」、「方面及び距離」、「方面及び車線」、「方面及び方向の予告」、「方面及び方向」、「方面、方向及び道路の通称名の予告」、「方面、方向及び道路の通称名」、「方面及び出口の予告」、「方面、車線及び出口の予告」、「方面及び出口」及び「著名地点」を表示する案内標識に、それぞれ市町村章、都府県章及び公共施設等の形状等を表す記号を表示する場合の当該記号の大きさは、日本字の大きさの一・七倍以下の大きさとする。

ヘ 自動車専用道路以外の道路に設置する「駐車場」を表示する案内標識に便所を表す記号を表示する場合の当該記号の大きさは、駐車場を表示する記号の〇・七倍以下の大きさとする。

ト 縁、縁線及び区分線の太さは、次の寸法を基準とする。

(1) 案内標識

縁は、自動車専用道路以外の道路に設置するもので、「待避所」、「駐車場」及び「まわり道（一二〇―B）」を表示するものについては九ミリメートル、「都道府県道番号（一一八の二―A）」、「総重量限度緩和指定道路（一一八の三―A・B）」及び「高さ限度緩和指定道路（一一八の四―A・B）」を表示するものについては十六ミリメートル、「登坂車線」を表示するものについては十ミリメートル、「都道府県道番号（一一八の二―B・C）」及び「道路の通称名」を表示するものについては八ミリメートル、その他のものについては日本字の大きさの二十分の一以上の太さとし、縁線及び区分線は、日本字の大きさの二十分の一以上の太さとする。

(2) 警戒標識

縁及び縁線は、十二ミリメートルとする。

2 補助標識板（補助標識の標示板をいう。）

一 寸法

イ 図示の寸法を基準とする。

ロ 補助標識は、その附置される本標識板の拡大率又は縮小率と同じ比率で拡大し、又は縮小することができる。

（道路保全課）